

# わくわく橘っ子



人権教育便り  
NO. 1  
令和5年6月

## ～家庭人権学習の日～

阿南市では、毎月第一日曜日を「家庭人権学習の日」とし、人権に関することをおうちで話題にさせていただくことを啓発しています。このお便りをきっかけに、親子で考えていただけたらと思います。

### 「人権・いじめ防止委員会」って？

橘小学校の委員会活動の一つとして、「人権・いじめ防止委員会」があります。5年生、6年生の委員会の児童自ら、様々な活動を行い、人権の大切さやいじめ防止について学校全体に呼びかけています。活動の内容をお知らせします。

#### ①あいさつ運動

あいさつは、ほんの一瞬で「あなたの存在を知ってるよ。認めてるよ。あなたのこと、大切に思ってるよ。」というサインを相手におくることのできる素敵な言葉です。そこで、火・木曜日の朝、人権・いじめ防止委員会のメンバーが児童玄関に立ち、登校する子どもたちに、「おはようございます！」とさわやかにあいさつをしています。



人権・いじめ防止委員会のメンバーが作った「おはよう」のうちわ→



楽しみながら、あいさつ運動に取り組もうと、委員会の児童がアイデアを出し、作りました。

#### ②ありがとうの手紙

忙しい日々の中で相手のちょっとした優しさにふれ、感謝の気持ちを伝えたいときが、ありませんか？

そこで、人権・いじめ防止委員会では、「ありがとうの手紙」を全校児童に募集し、全校放送することで、「ありがとう」の気持ちを学校中に広めています。

放送された「ありがとうの手紙」は2階廊下に掲示していきます。

「1年生〇〇さんへ

登校中や運動場でいつも話しかけてくれてありがとう。うれしいよ。また、いろいろな話をしようね。2年〇〇より」

「4年生〇〇さんへ

昼休みに一緒にサッカーしてくれてありがとう。また遊ぼうね。6年〇〇より」



「4年生〇〇さんへ

授業で俳句を作ったとき、ほめてくれてありがとう。4年〇〇より」

「全校のみなさんへ

1年生を迎える会を開いてくれてありがとう。ドキドキしたけど、みんなやさしいお兄ちゃん、お姉ちゃんであんまり安心したよ。1年〇〇より」

「3年生〇〇さんへ

いつも勉強を優しく教えてくれてありがとう。うれしかったよ。3年〇〇より」

「5年生〇〇さんへ

遠足に行ったとき、一緒にお弁当を食べてくれてありがとう。一緒に食べておいしかったよ。5年〇〇より」

#### ③「ふわふわことば」 「ぎざぎざことば」

相手を思いやる、相手も自分も優しい気持ちになれる言葉を「ふわふわことば」として、廊下に掲示し、全校児童に「こんな言葉で友達とコミュニケーションしよう。」と呼びかけています。

反対に相手の容姿について言う、相手を不快にさせる、傷付ける言葉は、「ぎざぎざことば」として、言わないように呼びかけています。

自分は何気なくつぶやいても、相手が嫌だと思ったらそれは「ぎざぎざことば」として、いじめになるんだ、いじめは許さないという心のアンテナをいつも張っている人権意識の高い橘っ子であるために、これからも人権・いじめ防止委員会は活動していきます。



